

会 議 録 (概要)

会議の名称	平成 29 年度 第 1 回 佐渡市地域公共交通活性化協議会
開催日時	平成 29 年 5 月 30 日 (火) 10 時 00 分開会 11 時 30 分閉会
場所	あいぽーと佐渡 1 階 ホール
議題	<p>(1) 報告</p> <p>①自家用有償旅客運送運営協議会の協議結果について</p> <p>②市内バス路線・タクシーの現状について</p> <p>③平成 28 年度 事業報告及び決算報告について</p> <p>④平成 28 年度 監査報告について</p> <p>(2) 協議</p> <p>①外出実態アンケート調査 (案) について</p> <p>②地域内フィーダー系統確保維持事業 認定申請について (国仲・金丸線、宿根木線)</p> <p>③バリアフリー化設備等整備事業 認定申請について (福祉タクシー)</p> <p>④平成 29 年度 補正予算 (案) について</p>
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	別紙 委員名簿のとおり
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	1 人
備考	

会議の概要 (発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
会長	<p>《開会》</p> <p>あいさつ</p>
事務局長	<p>新委員紹介</p>
事務局	<p>《報告》</p> <p>①自家用有償旅客運送運営協議会の協議結果について</p>

委員	<p>○資料に基づき説明</p> <p>・・・質疑なし・・・</p> <p>②市内バス路線・タクシーの現状について</p> <p>○資料に基づき説明 (補足説明)</p> <p>通院のお客様、通学のお客様を毎日、通常の生活の足として使っていただいている。通院については、低床のノンステップ、ワンステップバス導入を進め、お年寄りが乗り降りしやすいバスを入れている。通学については、南線、小木線の接続、南線方向の通学の利便性向上を進めている。最低限、生活に必要な足を守っている。</p> <p>もう1つは、観光客。島内の二次交通は弱いと観光サイドからはよく言われる。バス路線の需要と供給を合わせていかなければならない。補助金の兼ね合いもある。観光サイドから必要な二次交通路線等を議論していく必要がある。</p>
委員	<p>タクシー会社6社。全体で11箇所。保有台数は61台のうち、ジャンボタクシー15、小型22台、中型24台。福祉タクシー5台、6社のうち2社が営業という現状。北部、東部が空白地帯でお客様の要望は今のところはないが、どうにかしていかないとは思っている。</p> <p>タクシーの仕事内容は、病院が一番多い、次に観光、買い物となっている。ここにきて、夜飲みにてた方の利用はかなり減っている。</p> <p>・・・質疑なし・・・</p>
事務局	<p>③平成28年度 事業報告及び決算報告について</p> <p>○資料に基づき説明</p>
委員	<p>観光二次交通事業について、佐渡金山をはじめとして利用者数が減っている。これは入込みが減っているのかバスに乗っている人が減っているのか。</p>
事務局	<p>入込数の減少が連動しているのではないかと考えている。バスの利用促進、周知が足りない部分もある。</p>
委員	<p>かなり減っていると感じるので具体的なアクションがあったほうがいい。</p>

委員	<p>5月、8月、シルバーウィークの減少が目立つ。曜日の並びが悪いのも影響しているのではないかと。観光客の全体的な入込客数の減少もある。周知、PR不足もある。</p>
委員	<p>運転免許証返納支援事業について、去年は温泉割引券があったが今年はない。集まりの中では温泉割引券が非常にありがたい、生活支援の面ではとても有効であった。</p> <p>生活支援という意味では交通面のみならず総合的な支援という形で検討願いたい。</p>
事務局	<p>温泉割引券は平成29年度から廃止。免許返納した後の足の確保をどうするか。交通体系をどうもっていくかについては今後の交通政策第一課題として考えている。</p>
委員（監査）	<p>④平成28年度 監査報告について</p> <p>○資料に基づき説明</p> <p>・・・質疑なし・・・</p> <p>《協議》</p>
事務局	<p>①外出実態アンケート調査（案）について</p> <p>○資料に基づき説明</p> <p>気づいた点があれば、この協議会終了後でもいいので事務局へ教えていただきたい。</p> <p>調査の実施時期は6月に事務担当者等で作成し、7月に実施したいと考えている。</p>
委員	<p>新潟運輸支局からアンケートを事前に見させていただいた。内容の修正について意見等を連絡していると思う。</p>
事務局	<p>小松首席からも連絡いただいております、意見等いただいております。本日の資料はまだ反映前の資料であり、本日の意見等も踏まえ、今後文言、項目等を整理し実施したいと考えているのでご理解願いたい。</p> <p>・・・外出実態アンケート調査（案）について 承認・・・</p>
事務局	<p>②地域内フィーダー系統確保維持事業 認定申請について （国仲・金丸線、宿根木線）</p>

<p>委員</p>	<p>○資料に基づき説明</p> <p>お詫びも含め、補助要綱は本来4月に改正しご説明させていただいた上、協議会開催、申請となるところです。フィーダー系統の改正内容につきましては、現在改正案がでておりそのまま決定することとなっています。スケジュールとしては、6月に入って幹線系統も含めて要綱改正、いずれにしても近いうちに改正される。改正される内容は項目の追加であり、記載例等も含め提示するので確認願いたい。</p> <p>現在の要綱では6月30日までに提出となっているが、盛り込む内容の検討に時間を要する場合は、8月末まで延長するものとして受付する。</p>
<p>事務局</p>	<p>今後、運輸局の担当者と調整し提出する。協議会の開催時期と重なれば協議事項として検討するが、これだけの協議となれば書面協議という形も想定したい。</p> <p>・・・地域内フィーダー系統確保維持事業認定申請について 承認・・・</p>
<p>事務局</p>	<p>③バリアフリー化設備等整備事業 認定申請について (福祉タクシー) ○資料に基づき説明</p> <p>・・・バリアフリー化設備等整備事業 認定申請について 承認・・・</p>
<p>事務局</p>	<p>④平成29年度 補正予算(案)について ○資料に基づき説明</p> <p>・・・平成29年度 補正予算(案)について 承認・・・</p>
<p>委員</p>	<p>《その他》</p> <p>観光二次交通事業で佐渡汽船の入込が減っていると話があったが、実際ここまで減っていない。分析が必要ではないか。</p> <p>路線バスのフリー乗車券の大人、子どもの内訳も知りたい。</p> <p>施設利用券もやっているかと思うが利用状況もわかれば知りたい。</p> <p>分析しないと実績につながらない。1日乗車券の販売が多いとなると観光での利用は低いのではないか。</p>

事務局	<p>分析は事務局でできていない。今後新潟交通佐渡と進めていきたい。</p> <p>フリー乗車券の施設利用券は今年度廃止した。路線バス車内での販売を可能とするため。</p> <p>施設利用券の利用実績は把握できない状況。</p>
委員	<p>施設利用券の廃止の理由は、車内で販売するため。</p>
事務局	<p>フリー乗車券の大人、子どもの内訳は新潟交通佐渡から報告をうけている。持ち合わせていないため本日報告できない。</p>
副会長	<p>経常収益は変わらず、経常費用が増えているのはなぜか。</p>
委員	<p>経常費用が増えているのは、自主路線における低床バスの導入等による償却費が計上されているため。</p>
委員	<p>フリー乗車券について、乗り継ぎの関係等含め、モデルコースは用意されているのか。利用者の立場として分かりづらい。</p>
委員	<p>パンフレットにダイヤ、観光名所等がある。ただ、コースとしては記載していないので今後検討したい。</p>
委員	<p>観光二次交通の補足ですが、昨年までときめき佐渡新潟パスをやっていた。今年からインバウンド向けに特化し、JRイーストパスを実施。6月1日から発売。モデルコースという部分では外国人がわかりやすいようにいくつか設定している。</p>
副会長	<p>《閉会》</p> <p>あいさつ</p> <p>・・・ 終了 ・・・</p>